

2026年2月20日

各 位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 北原 瞳朗

大同生命創業者の一人・広岡浅子に新たな栄誉 女性企業家として「大阪企業家ミュージアム」常設展示に選定

T & D 保険グループの大同生命保険株式会社（社長：北原 瞳朗、以下「当社」）は、大阪商工会議所が設置・運営する「大阪企業家ミュージアム」（館長：宮本又郎大阪大学名誉教授）の常設展示に、当社創業者の一人で女性企業家のパイオニアである広岡浅子が加わることをお知らせします。

同ミュージアムでは本日（2月20日）14時から女性企業家をテーマとした展示ブロックが新設され、広岡浅子、金剛よしえ氏、小篠綾子氏の3名が、常設展示に新たに加わります。当社は浅子の想いを次世代へ伝える活動の一環として、本展示への資料提供等に協力しています。

〈大阪企業家ミュージアムについて〉

企業家精神の高揚・伝承を通じて次代を担う人材を育成する目的で2001年に開館。五代友厚、松下幸之助、安藤百福ら、大阪を舞台に活躍した企業家108名を展示。



提供: 大阪企業家ミュージアム

■場所：大阪市中央区本町1-4-5 大阪産業創造館地下1階

■開館時間 10:00～17:00（最終入館16:30）

■休館日：日曜日、月曜日、祝休日

■入館料：大人500円／大阪商工会議所会員 300円／中・高・大学生 200円

小学生以下は無料（保護者、引率者同伴）

選定理由

同ミュージアムでは、2001年の設立以降初めて企業家を追加するにあたり、女性企業家に焦点を当てた第4ブロックを新たに創設。女性がビジネスの表舞台に立つ機会が少なかった時代、苦難を乗り越え経営の第一線で活躍し、後進への道を拓いた人物として、広岡浅子が選定されました。

今回の展示開始にあわせ、同ミュージアムでは当社従業員による、広岡浅子の人物像や当社との関わりを紹介する講演会を3月11日（水）に開催いたします。当社は今後もこうした事業を通じて、女性がより活躍する社会の実現や、創業の地・大阪の魅力の発信に努めてまいります。

以上

＜ご参考＞

1. 広岡浅子

広岡浅子は、明治以降の近代日本を代表する女性企業家です。三井家に生まれた浅子は、17歳（数え年）で大坂の豪商・加島屋（大同生命の源流）当主・広岡久右衛門正饒（まさあつ）の次男・信五郎と結婚。明治維新の激動で加島屋が経営の危機に陥った時、七転び八起きを超える「九転十起」（きゅううてんじゅつき）の精神で実業界に身を投じます。

浅子は炭鉱・銀行・生命保険など加島屋を近代的企業グループに変革する主導的な役割を果たし、1902年の大同生命の創業にも深く関わりました。また、実業界の活躍のみならず、女子教育では現在の日本女子大学の設立に尽力。さらには女性の経済的自立等、現在の「女性活躍社会」の実現もいち早く訴えました。

その波乱の生涯は、2015年度後期連続テレビ小説「あさが来た」（NHK）のヒロインのモデルとなったことでも知られています。



広岡浅子(1849-1919)

2. 大坂の豪商「加島屋」(かじまや)

大同生命の源流、加島屋。1625年に創業したと伝わる加島屋は、「堂島米市場」や「大名貸」など金融ビジネスで江戸時代の商都・大坂を代表する豪商へと成長しました。

明治時代に入り、広岡浅子の活躍で加島銀行を中心とした近代的な企業グループへと転換した加島屋は、大同生命（1902年創業）の礎を築きました。現在の当社大阪本社ビルが建つ地は、江戸時代から加島屋が店を構えていた場所です。

2025年、加島屋が創業したと伝わる年から400年の節目を迎えたことから当社では様々な「加島屋400年」事業を展開しています。（「加島屋400年」事業は右記二次元コード参照）



加島屋本宅



加島屋400年ロゴ

特設サイト



特設サイト

大同生命の源流 加島屋と広岡浅子

当社の礎を築いた商都大坂の豪商「加島屋」や、明治を代表する女性企業家「広岡浅子」について、大阪本社（大阪市西区）の特別展示（入場無料）や、特設WEBサイト（左記二次元コード）でご紹介しています。